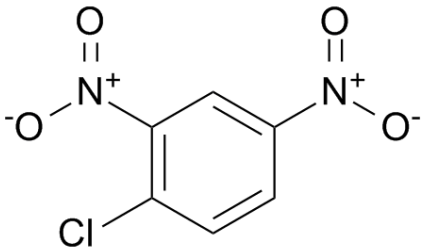


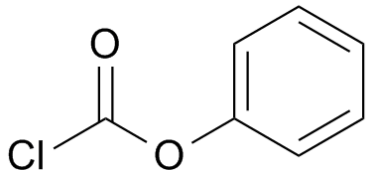
毒物に指定するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
1-クロロ-2,4-ジニトロベンゼン	 $\text{C}_6\text{H}_3\text{ClN}_2\text{O}_4 / \text{C}_6\text{H}_3\text{Cl}(\text{NO}_2)_2$ 分子量 202.6 CAS No. 97-00-7	原体及びこれを含有する製剤	外観: 淡黄色～黄色の結晶 沸点: 315℃ 融点: 52～54℃ 相対蒸気密度: 6.98 (空気=1) 密度: 1.7 g/cm ³ 蒸気圧: 0.011 Pa (25℃) 溶解性: 水; ほとんど溶けない (9.24 mg/L, 25℃)。エーテル、ベンゼンに可溶 引火点: 194℃ 安定性・反応性: 強酸化剤、強塩基と反応	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 640 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ウサギ 130 急性吸入毒性 データなし。 皮膚腐食性 ウサギ 重度 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷	アルキル化、アリル化及び置換反応用試薬。染料、防カビ剤等の製造に使用。

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50) 又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

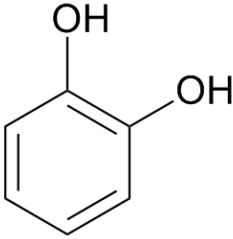
毒物に指定するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
クロロ炭酸フェニルエステル	 $\text{C}_7\text{H}_5\text{ClO}_2/\text{C}_6\text{H}_5\text{OCOCl}$ 分子量 156.6 CAS No. 1885-14-9	原体及びこれを含有する製剤	外観：刺激臭のある無色の液体 沸点：188～189℃ 融点：-28℃ 相対蒸気密度：5.41 (空気=1) 密度：1.24 g/cm ³ (20℃) 蒸気圧：90 Pa(20℃) 溶解性：水;加水分解 エーテル、ベンゼン、クロロホルムに可溶 引火点：69℃ 安定性・反応性： 加熱や水、湿気との接触により分解し、塩化水素、フェノールを含む有毒の腐食性フュームを発生。 酸、アルコール、アミン、塩基、酸化剤、金属と激しく反応。	原体： 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 1748 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ウサギ 4923 急性吸入毒性 LC ₅₀ ラット 0.29 mg/L/4hr (44ppm/4hr) (蒸気) 皮膚刺激性 ウサギ + 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷	合成用試薬。クロロ炭酸エステル類として、重合触媒、プラスチックの改質、繊維処理及び医薬品に使用。農薬の原料として使用。

※ 急性毒性：単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

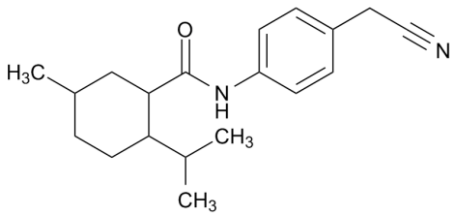
劇物に指定するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
ピロカテコール	 $C_6H_6O_2 / C_6H_4(OH)_2$ 分子量 110.1 CAS No. 120-80-9	原体及びこれを含有する製剤	外観：特徴的臭気のある無色の結晶 沸点：245.5℃ 融点：105℃ 相対蒸気密度：3.8(空気=1) 密度：1.34 g/cm ³ (20℃) 蒸気圧：4 Pa(20℃) 溶解性：水;460mg/mL(25℃) アセトン、エタノールに易溶、エーテル、クロロホルムに可溶 引火点：127℃ 安定性・反応性： 酸化剤と反応	原体： 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 300 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 800 急性吸入毒性 LD ₀ (死亡率0%) ラット 2.8 mg/L/8hr (5.6 mg/L/4hr) (ミスト) 皮膚刺激性 ウサギ 軽度～中等度 眼刺激性 ウサギ 強度	香料、重合防止剤、抗酸化剤、医薬品及び農薬の合成原料として使用。また、レジストの剥離剤、脱酸素剤(活性炭吸着剤)、メッキ処理剤の原料として使用。

※ 急性毒性：単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

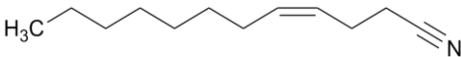
劇物から除外するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
N-(4-シアノメチルフエニル) -2-イソプロピル-5-メチル シクロヘキサンカルボキサミド	 $C_{19}H_{26}N_2O$ 分子量 298.4 CAS No. 852379-28-3	原体並びにこれ を含有する製剤	外観: 白色～微黄色固体 沸点: $>430^{\circ}\text{C}$ (1013 hPa) 融点: 148°C 蒸気圧: <0.0001 hP (25°C) 溶解性: 水; 1 mg/L (20°C) 安定性・反応性: 乾燥した換気の良い室内 に密閉容器で 810 日	原体: 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) <u>ラット $>2,000$</u> 急性経皮毒性 LD_{50} (mg/kg) <u>ラット $>2,000$</u> 急性吸入毒性 LC_{50} (mg/L (4hr)) <u>ラット >5.17 (ダスト)</u> 皮膚腐食性 <u>ウサギ -</u> 眼刺激性 <u>ウサギ -</u>	調合香料の原料

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50) 又は LC_{50} (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物から除外するもの

名 称	構 造 式	区 分	性 状	毒 性	主な用途
(4Z)－4－ドデセンニトリル	 $C_{12}H_{21}N$ 分子量 179.3 CAS No. 1071801-01-8	原体及びこれを含有する製剤	外観:液体 沸点:275℃ 融点:< -20℃ 比重:0.841 蒸気圧:0.55 Pa(25℃) 溶解性:水;不溶 引火点:130℃	原体: 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) <u>ラット>2,000</u> 急性経皮毒性 LD_{50} (mg/kg) <u>ラット>2,000</u> 急性吸入毒性 LC_{50} (mg/L(4hr)) <u>ラット>5.29(ミスト)</u> 皮膚腐食性 <u>ウサギ 軽度</u> 眼刺激性 <u>ウサギ 軽度</u>	香粧品香料用の調合原料

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50)又は LC_{50} (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。